

愛媛大学 四国遍路・世界の巡礼研究センター 公開講演会・シンポジウム 比較巡礼論Ⅱ——重なる信仰と「聖地」のかたち

日時：2026年10月31日（土）13:00～17:00（12:00開場）

会場：愛媛大学南加記念ホール／オンライン 併用開催

参加：会場参加先着150名（事前申込制）／オンライン参加（事前申込制）

主催：愛媛大学地域協働推進機構 四国遍路・世界の巡礼研究センター

共催：愛媛大学法文学部、愛媛大学人文学会、四国遍路世界遺産登録推進協議会

【挨拶】 13:00～13:10

杉森正敏（愛媛大学理事・副学長、地域協働推進機構長）

胡 光（愛媛大学地域協働推進機構 四国遍路・世界の巡礼研究センター長）

【講演】 13:10～16:00

聖地はどのように生まれるのか——イスラームの巡礼と縁起
守川知子（東京大学大学院人文社会系研究科教授）

ドイツ語圏におけるキリスト教の巡礼
——聖ヴォルフガング崇敬と癒しの奇跡

田島篤史（愛媛大学法文学部准教授/
四国遍路・世界の巡礼研究センター兼任教員）

近代沖縄の聖地と社会——王権・観光・スピリチュアル
門田岳久（立教大学観光学部教授）



アリー聖廟

（出典：「スレイマンの両イラク遠征記」）

【シンポジウム】 16:10～16:50

シンポジウム「比較巡礼論Ⅱ——重なる信仰と『聖地』のかたち」

司会 胡 光（愛媛大学地域協働推進機構 四国遍路・世界の巡礼研究センター長）

【挨拶】 16:50

中根隆行（愛媛大学法文学部長）

- * 会場への参加は、申し込みいただいた方150名とします。空席がある場合は、当日先着順で入場できます。来場できない方や希望者は、オンライン参加できますので、事前にお申し込み下さい。なお、講演や報告の内容を、年度末に刊行する『四国遍路と世界の巡礼』第12号に掲載し、ホームページでも公開します。
- * 駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。（伊予鉄道市内電車：環状線：日赤病院前下車）
- * 愛媛大学ミュージアムで「西国巡礼と四国遍路」展を開催していますので、ご覧ください。

【お申し込み】 <https://forms.office.com/r/WU4W9EmU3s> <10月28日（水）まで>

【問い合わせ】 愛媛大学地域協働推進機構 四国遍路・世界の巡礼研究センター

〒790-8577 松山市文京町3番地 Tel.089-927-8145（地域協働課）

E-mail: henro_c@stu.ehime-u.ac.jp <https://henro.ll.ehime-u.ac.jp>

